

三浦市立病院 はじめまして

内科医 森 琢磨



平成23年10月より三浦市立病院に内科医として勤務しております。森琢磨です。

平成4年に弘前大学医学部を卒業し、研修を経て横浜市立大学第一外科へ入局しました。心臓血管外科を専攻して居りました経験を生かして、現在は循環器疾患をメインに内科一般を広く担当しております。

月、水、金、週に3日間、朝から外来を担当し、救急外来担当および入院患者さんの診察、処置と休む暇なく一日が「あっ」という間に過ぎ去って行く毎日です。しかし、患者さんの訴えに真摯に耳を傾け、診察、診断、治療を行っていくよう心がけて参ります。どうぞ宜しくお願いします。

今年はマイコプラズマ肺炎の流行のためか、着任以来数名の比較

的若年の肺炎患者を入院治療しました。胸部単純X線撮影により診断は容易ですので「咳が続く」と感じたら早めの外来受診をお勧めします。

また、インフルエンザの流行の兆しが現れつつあるとの報道がありました。(市報に載るころは大流行の真ただ中かもしませんが。)内科外来がインフルエンザの患者さん達でごったがえす日がやって来ることが予想されます。うがい、手洗いの励行を心がけましょう。発熱、咽頭痛などの症状がみられたら早めの外来受診をお勧めします。

そんな日々の疲れを癒してくれるのは病室の窓から見える富士山です。夕暮れは特にいいですね。暫し足を止めて見入ってしまう事が度々あります。人生のうちでこんなに富士山を身近に感じたことは今までありませんでした。この病院に勤務出来てまず一つ良いところを見つけられたと喜んでおります。

がん検診終了間近です。検診を受けませんか？

平成23年度の肺がん・胃がん検診は2月末日で、子宮がん・乳がん検診・大腸がん検診は3月末日で終了になります。新しい年のスタートにがん検診を受けてみてはいかがでしょうか。

なお、子宮頸がん検診・乳がん検診・大腸がん検診は、対象年齢の方に無料クーポン券が送付されています。有効期限も間近です。ぜひご利用ください。

無料クーポン券の対象年齢と有効期限

対象年齢(平成23年4月1日現在)

子宮頸がん検診 : 20・25・30・35・40歳

乳がん検診 : 40・45・50・55・60歳

大腸がん検診 : 40・45・50・55・60歳(男・女)

無料クーポン券有効期限 3月31日(日)

各種がん検診終了期間と異なりますのでご注意ください。乳がん検診は大変混み合います。早めのご予約をお勧めします。

(注) みうら国保健診・なごみ健診は1月末日に終了しました。

問合せ 健康づくり課(☎内線370~372)

申込み 市立病院事務局医事担当(☎882-2111)

FEBRUARY		2月の救急当番医院		(2月1日~3月10日分)		
区分	診療科目と当番医院			三浦市立病院		
	市内の医療機関			882-2111		
診療時間	18時~21時30分			内科系・外科系		
診療科目	内科系		外科系			
月曜日	2月6日	せりかわ内科クリニック	887-1666	中江整形外科	888-3555	
	2月13日	せりかわ内科クリニック	887-1666			
	2月20日	矢島内科医院	881-2467			
	2月27日	矢島内科医院	881-2467			
	3月5日	せりかわ内科クリニック	887-1666			
火曜日	内科系・外科系 三浦診療所		889-3388			
水曜日	内科系	田中内科医院	881-4678	外科系	飯島医院	881-5265
木曜日	2月2日	内科系・外科系	徳山診療所	888-5115		
	2月9日	内科系・外科系	塩崎産婦人科	889-1103		
	2月16日	内科系・外科系	徳山診療所	888-5115		
	2月23日	内科系・外科系	塩崎産婦人科	889-1103		
	3月1日	内科系・外科系	徳山診療所	888-5115		
3月8日	内科系・外科系	塩崎産婦人科	889-1103			
金曜日	内科系・外科系 三浦中央医院		888-5010			
土曜日				8時30分~		
日・祝日				翌朝8時30分		
区分	小児科系					
平日	横須賀市救急医療センター		20時~24時			
土曜日	824-3001		17時~24時			
日・祝日	(救急医療センターの診療時間です)		8時~24時			
備考	※三浦市立病院では、小児救急は対応しておりません。横須賀市救急医療センターをご利用ください。 問合せ 市立病院(☎882-2111)					

変更になる場合がありますので、出かける前には必ず消防署(☎882-0119、FAX881-0846)または当番医院に問い合わせてください。



編集港記

三浦では2月にはもう、水仙・河津桜・菜の花と春色に染まります。故郷の春は本当に待ち遠しく、過ぎゆくのは早いものです。今年は故郷の春色と同じ色の小物を買うこととします。(K)